

エンジンの分解 その1

6月中旬より農業機械科3年生は整備実習の中でガソリンエンジンの分解を行っています。

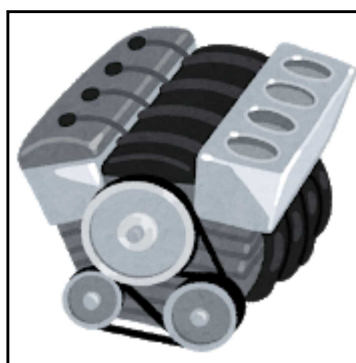
分解を通じて各部品、各機構の役割を理解します。教科書で説明されたところを確認しながら実習をしていきます。

授業の合間にはエンジンの排気量を測定するためにノギスを使用し内径、行程を計測し各班で排気量を求めました。お互いに教え合う姿も見られました。

今後は座学による学習を並行しながら、実習を通じて夏休み前までにエンジンの組み付けが終わります。



ピストン上死点



	内径(φ)	行程(φ)	排気量	総排気量
1	75.75	81.25	365.3	1461.3
2	75.80	69.60	313.9	1255.7
3	73.65	81.40	345.9	1346.8
4	75.6	82	367.9	1471.2
5	75.90	70.45	318.6	1273.4
6	76.25	70.80	319	1276

各班の測定した内径、行程、排気量



組み立ても考えて部品を並べます。